

校長室だより第4号（令和6年4月22日）

先日は、ご多用の中、令和6年度の第1回懇談会に足を運んでいただきありがとうございました。

若い担任が多く、彼らはとても緊張していましたが、保護者の皆さんの前できちんと話をすることができましたでしょうか？

と、言う私も、テレビ放送を使って全校に話しかけた時には、年甲斐もなく緊張しておりました。いくら経験を積んでも、緊張するものですね。

さて、その放送の中で松ヶ丘小学校の児童の実態について話をしました。

まずは、虫歯の多さについてです。これは、昨年度の「ほけんだよりの3月号」に記されたデータをもとに話をしました。

千葉市の平均が「5～6人に1人が虫歯」に対して、本校は「3人に1人が虫歯」となっています。学校では給食後の歯磨きを徹底していきたいと考えています。是非、ご家庭でも朝食・夕食後の歯磨きをお願いします。一声かけてくれると嬉しいです。

次に、「自己肯定感」についてです。これも、昨年度に「教職員」「児童」「保護者」にアンケートを取った学校評価のデータをもとに話をしました。

「できるまで・わかるまで学習」は、「教職員」「保護者」は、「2.8ポイント」に対して、「児童」は「3.4ポイント」。(4点満点)

「バランスよく楽しく食事」は、「教職員」は「2.7ポイント」、「保護者」は「2.9ポイント」に対して「児童」は「3.5ポイント」。(4点満点)

これは、他の項目でもほぼ同じ傾向となりました。つまり、松ヶ丘小の子どもたちは「自己肯定感」が高いのです。これはとてもすてきなことです。学力や体力をさらに伸ばし、より自信をつけさせていきたいと思えます。

子どもたちの成長が楽しみです。